

広報



昨年度から古寺登山口に整備を進めてきた「朝日連峰古寺案内センター」がこのほど完成し、10月27日に吉村知事を迎えて開所式と内覧会がおこなわれました。

朝日登山が
さらに楽しくなる



特集

さんがく
いざ、山楽観光

令和元年

12

No.706



①木の温もりが感じられる寝室 ②暖かい薪ストーブで来場者を迎えるロビー ③自然の学習に活用できるネイチャーセンター ④畳敷きで安心してくつろげる和室 ⑤シャワー室のほか、浴槽に浸かって疲れを癒せる浴室も完備

いざ、**山楽**観光

～朝日連峰古寺案内センター完成～

本町の西部にそびえる雄大な朝日連峰。日本百名山の一つに数えられる大朝日岳を擁し、古寺登山口にはその美しい峰々に魅せられた登山客が毎年大勢訪れ、にぎわいを見せています。

この朝日連峰登山の安全性と利便性の向上、そして観光資源としてのさらなる活用を図るため、昨年度から「朝日連峰古寺案内センター」の整備を進め、このたび無事に完成の日を迎えました。町産木材を存分に生かして作られた新施設の内容と、その活用の方角性についてご紹介します。

人々を誘う雄大な山

朝日連峰は本県と新潟県の境に位置し、標高1870メートルの大朝日岳をはじめとする多くの山々によって形成されています。そのスケールは東北地方でも最大級といわれ、深い谷が山腹を刻んでいる様から「東北のアルプス」とも称されており、県内のみならず全国的に高い人気を誇っています。

山々が織りなす見事な稜線もさることながら、登山者をひきつけてやまないのは、平地ではまず見られない自然の美しさです。ヒメサユリなどの高山植物、ブナの原生林、カモシカなどの野生動物といった貴重な生態系を育み、季節によって多種多様な表情を見せる大自然の彩りは、朝日連峰を語る上で欠かすことのできない魅力です。

その朝日連峰の県内の登山口の中で、本町の古寺登山口は最も多くの方に利用

されており、まさに朝日登山の玄関口といえる場所です。美しい山をより多くの方に、より安全に快適に楽しんでいただくとともに、自然の魅力、本町の魅力をさらに広く発信していくために発案されたのが、このたび完成を迎えた朝日連峰古寺案内センターです。

新しい玄関口が完成

古寺登山口には毎年3千人以上の登山客が訪れ、特に初夏から秋にかけてのシーズンは大変なにぎわいとなります。その反面、以前は駐車場が少ないために自動車は登山口前の空いた場所に止めるしかなく、混雑期には何十台もの自動車が路肩に列をなして駐車されている状態が続き、大きな課題となっていました。

古寺案内センターの完成に先立ち、昨年度約200台駐車可能な駐車場が古寺登山口前に整備され、これによって登山の利便性は格



朝日連峰古寺案内センター

- ◎構造：木造2階建て
- ◎延べ床面積：276.73㎡
- ◎駐車場収容台数：約200台
- ◎館内設備：食堂、和室、寝室、トイレ、浴室、シャワー室、ネイチャーセンターなど
- ◎宿泊可能人数：25人
- ◎宿泊運営期間：5月中旬～11月上旬
- ◎指定管理者：合同会社コデライフ
- ◎営業開始予定：令和2年5月中旬



▲食堂と厨房を熱心に視察する吉村知事と渡邊町長

段に高まりました。

また、案内センターにおけるさまざまな設備の利用とサービスの提供を可能にするため、約2年にわたる電線整備工事を実施。古寺集落から約2・9キロメートル先の登山口まで電気を供給するため、69本の電柱を新設するとともに、2区間合わせて464メートルにおよぶ地中線の敷設工事もおこなわれました。

これと並行して古寺案内センターの整備も順調に進み、今年10月27日、ついにプレオープンを迎えるに至ります。

完成したセンターは木造2階建てで、延べ床面積は276・73平方メートル、建設費用は8294万円。外壁は木の質感を生かした色合いに仕上げられ、山の景観とも調和した親しみの持てる外観となっています。同時に、案内所・防災拠点・宿泊施設といった機能を一体的に担うため、設備の面でもさまざまな工夫がなさ

れており、多様なニーズや場面に対応できる施設となりました。

登山者の強い味方に

平成25年の世界文化遺産登録で登山者が急増した富士山をはじめ、同時期に全国的に登山の人气が高まり、ブームともいえる状況が起りました。こうした中で朝日連峰への注目も集まり、平成27年にかけて古寺登山口の入山者数は大きく増加しています。近年はこうした状況は落ち着いたものの、新たに登山に興味を持ち、朝日登山にチャレンジする人々は数多くいるものと思われま

す。一口に登山者といっても、いくつもの山々を踏破した熟練の方から、初めて山に挑む初心者まで、その経験の度合いはさまざま。登りたいルート、見たい景色などもそれぞれに異なります。そうした登山者ごとの登山計画を確認し、その方の

年齢や体力に合った登山情報や登山ルートを紹介するのが、古寺案内センターの基本的な役割となります。ルート上にある危険な場所や残雪の状況などを提供して、安全に登山をおこなえるようにするとともに、季節に応じた観光情報をお伝えしてより楽しい登山ができるようなサポートをしていきます。

美しい大自然を満喫

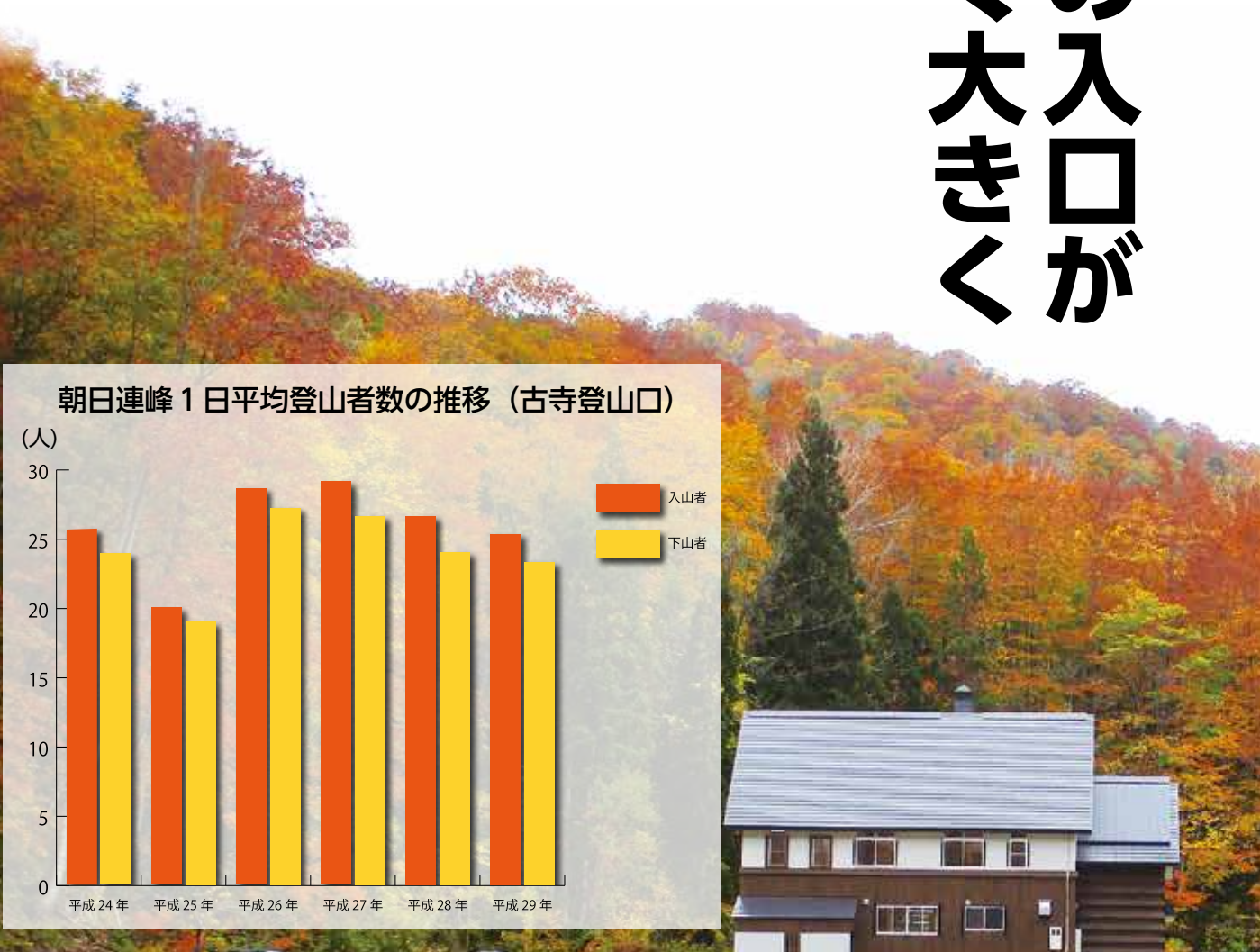
朝日登山の案内所としての役割のほか、古寺案内センターは最大25人の宿泊が可能な宿泊施設としての機能も持っています。木目の鮮やかな板張りの寝室と畳敷きの和室、浴室とシャワー室があり、食堂では料理も提供。豊かな森に囲まれながら、地元で採れた山菜をはじめとする山の幸も味わうことができ、大自然の息吹の中でゆったりとしたひとときを過ごせます。さらに、毎年数多く訪れ

朝日連峰の入口が もつと近く大きく

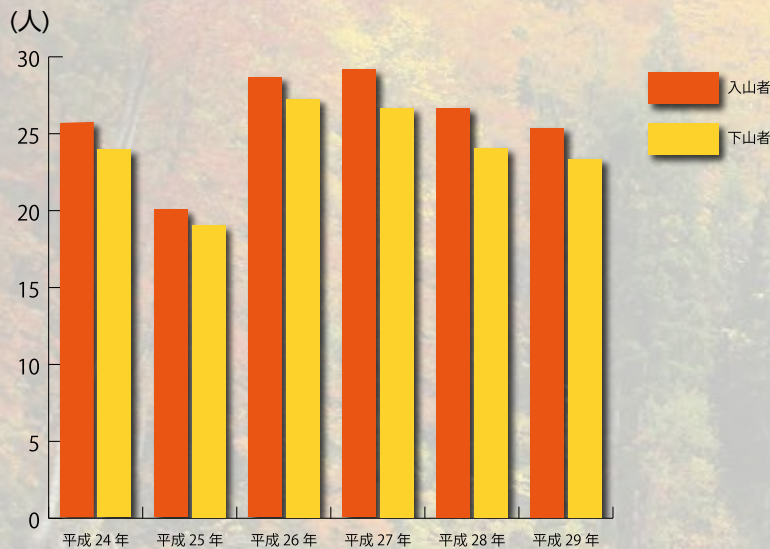
る登山客の皆さんに、朝日連峰や古寺地区のほかにも町のさまざまな魅力に触れていただき、「また来てみたい」と思っていただけのような観光情報の提供などもおこなっていきます。

もしものときの拠点

山ならではの壮大な風景を生で体感することができ、体を動かすことで健康づくりに役立つ登山ですが、自然を相手にする以上、良いことづくめではありません。山の天候や環境は急激に変化することが多く、時には大自然特有の厳しい表情を顕わにし、登山者に牙をむくこともあります。近年の登山人気の陰で、



朝日連峰 1日平均登山者数の推移 (古寺登山口)





▲古寺登山口の風景。鮮やかな紅葉と清らかなせせらぎが、さらなる深い自然の世界へと登山者を導きます

Voice



朝日連峰
古寺案内センター
指定管理者
合同会社コデライフ
代表

佐藤政吉さん
(古寺)

朝日連峰古寺案内センターの一番重要な役割は、施設名が示す通り、登山者が安全に山を登るためのサポートをおこなうことだと考えています。山岳会とも連携して、水場や決壊した道などについて正確な情報を提供し、また季節によっての見どころなどもお知らせして、訪れた方に山をより楽しんでいただけるようなガイドをしていきます。

宿泊施設としても、地元で採れた山菜やキノコ、川魚などを使った料理を提供して、たくさんの方に町の自然の恵みを味わっていただきたいです。

町の情報発信という新しい役割についても、これまで古寺鉱泉朝陽館を運営してきた経験を生かしながら、朝日連峰の魅力をより多くの皆さんにお伝えすることで、観光振興にうまく結びつけていければと思います。

山での遭難事故は増え続けており、平成30年に全国で発生した山岳遭難は2661件、遭難者は3129人となっており、そのうち死者・行方不明者は300人以上にのぼっています（警察庁「平成30年における山岳遭難の概況」より）。

本町管内でこの3年間に起こった遭難事故は4件。幸い死者の発生はなかったものの、小さなきっかけで重大事故に至る可能性があることを忘れてはいけません。こうした万一の事態に備え、古寺案内センターは防災拠点として機能するようになっていきます。遭難などの事故発生の際は、山岳遭難捜索隊をはじめ町や警察、消防と緊密に連携して対処する体制がとられています。古寺登山口に遭難救助の拠点を構えたことで各機関同士の連絡が円滑におこなわれるようになり、より迅速な対応ができるようになることを考えています。

山をもっと楽しく！

朝日登山を愛好する多くの方々が望んでいた古寺登山口の環境整備が、朝日連峰古寺案内センターの完成によってひとまず実現をみました。

全国から数多くのファンが詰めかける朝日連峰がより身近に、より便利になるとともに、今後も情報提供体制やサービス内容などが充実することによって、登山者のさらなる増加にもつながっていくものと考えられます。

もちろん、古寺案内センターのメリットは登山愛好者だけが受けられるわけではなく、美しい山々のふもとから、登山客の目と耳を通じて町の良さを全国に発信していく絶好のチャンスでもあります。これを機に、ますます多くの皆さんが朝日連峰に足を運び、さらに町の魅力にも目を向けてくれることが期待されます。

新住宅団地に見学者多数

下モ原地区の西側に整備中の新しい住宅団地「あおぞら団地」の造成工事が完了し、分譲などに関する説明会と現地見学会が、11月24日におこなわれました。

保育園や学校などの公共施設にほど近く、購入特典も豊富とあって、説明会と見学会には多くの方が来場。現地で各区画を見て歩くとともに、担当者に熱心に質問していました。あおぞら団地の分譲区画は19区画で、分譲申込の受付もこの日から開始となり、すでに多くの方からお申し込みいただいています。



冬も生活道路を安心便利に

本格的な降雪シーズンを迎えたことに伴い、町道除雪の始動にあたっての出動式が、11月29日に中央公民館前で開かれました。式には、この冬除雪作業にあたる事業所や直営運転手などの関係者が出席。駐車場にはドーザやロータリーといった除雪用機械などが勢ぞろいし、作業中の安全を祈る神事がおこなわれました。

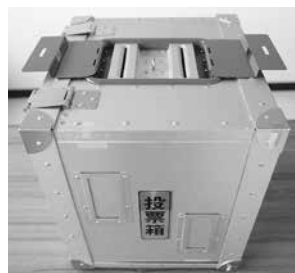
事業所代表の大泉雅裕さん（6区）は、「町民の皆さんだけでなく、来町される方も快適に道路を通行できるよう、無事故で作業をおこないます」と、除雪作業に臨む決意を述べました。



INFO

大江町長選挙 立候補予定者説明会

令和2年2月16日(日)執行予定の大江町長選挙について、立候補予定者説明会および出納責任者事務説明会を次のとおり開催します。



◆期日／令和2年1月15日(水)

◆時間／◎立候補予定者説明会

13時半～15時

◎出納責任者事務説明会

15時～16時

◆会場／役場大会議室

※当日は筆記用具を持参してください。

※代理出席でも結構です。

☎大江町選挙管理委員会 ☎(62)2112

議会

town council
第1回・第2回
臨時会

令和元年第1回大江町議会臨時会が、10月21日に開かれました。この臨時会では、9月の第3回定例会で議決された令和元年度一般会計補正予算修正案について

て再議がおこなわれ、一般会計の総額は歳入歳出ともに52億3210万円となりました。

また、11月21日には第2回臨時会が開かれ、下モ原地区住宅団地整備工事請負契約の一部変更について提案されました。審議の結果、契約額を750万円増額し、1億1200万円とすることが可決されました。

町誕生60周年記念事業 「子ども議会」を開催します



▲11月10日におこなわれた事前打ち合わせ会の模様。11名の「子ども議員」の皆さんが、菊地議長の話に耳を傾けています

次代を担う子どもたちに町政やまちづくり、議会への関心を高めていただくため、「子ども議会」を開催します。子ども議員として提言をおこなうのは、町内の小・中・高校の児童・生徒10名。1人10分の持ち時間の中で、若い視点からのさまざまな質問を渡邊町長に投げかけます。ぜひ傍聴にお越しください。

また、当日は議場の一般公開も併せておこないます。通常は座ることができない議長席と議員席に座って、議員になった雰囲気味わってみてはいかがでしょうか。

- ◆期日／12月22日(日)
- ◆時間／◎議場一般公開 12時～12時50分
◎子ども議会 13時～
- ◆会場／議場（役場庁舎3階）

◆子ども議会での質問内容

子ども議会議長／後藤颯人さん（左沢高校2年）

質問順	子ども議会議員 氏名（学校）	質問内容
1	阿部海瑞希さん (左沢高校2年)	「大江町の特産品について」 町の特産品をPRするために、町内だけでなく県内全体の学校給食に特産品を出し、お昼の放送などで特産品を紹介してもらうことはできないか。
2	清野和さん (大江中学校2年)	「大江中の水道水について」 校内の2、3階の水道水は、特に夏場、オレンジがかかった水が出ることもある。健康な体をつくるためにも、おいしい水道水にしていきたい。
3	清野寧々さん (左沢小学校6年)	「高齢者の自動車運転について」 全国で高齢者の車の事故が増えているが、町内でそのようなことが起こらないような対策はできないか。
4	松田快政さん (本郷東小学校6年)	「大江町の良さを伝えるために」 いろいろな企画を通して、町の良さを伝えられないか。 (例)町の食材を生かした料理で誰が一番上手か。
5	柏倉茉莉さん (左沢高校2年)	「歩道や車道の安全性について」 高齢者の多い地域や学校の通学路で、自転車通学の生徒が通る道の安全性は確かなものか。
6	保科拓海さん (大江中学校2年)	「町の活性化について」 もっと商業施設や飲食店などを増やして町を活性化すれば、町内への移住者がさらに増え、人口減少を抑えられるのではないか。
7	櫻井佑樹さん (左沢小学校6年)	「未来の就職について」 町内には働くところが少ないので、会社などをつくることはできないか。会社を増やせば、町内に住む人が増えるのではないか。
8	保科愛さん (本郷東小学校6年)	「医療について」 今は町内に1つしか病院がないので、もう少し病院を増やしてほしい。
9	佐竹叶夢さん (大江中学校2年)	「重要文化的景観について」 重要文化的景観の景色を守るため、荒地や空き地への対策ができないか。また、風景にあったごみ集積所を設置してはどうか。
10	佐藤耕一郎さん (左沢高校2年)	「大江町の人口減少について」 人口減少に歯止めをかけて町を活発にするために、どのような対策をしているのか。

町職員の給与等の状況をお知らせします

平成31年4月1日現在の町職員の給与等に関する状況について、町民の皆さんに広く理解していただくため、その内容をお知らせします。

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 部門別職員数の状況（4月1日現在）

(単位：人)

部門	職員数		増減	主な増減理由
	令和元年度	平成30年度		
一般行政部門				
議会	1	1	0	
総務	25	26	▲1	県への派遣終了
税務	7	7	0	
民生	13	15	▲2	社会福祉協議会への派遣終了、事務処理体制の見直し
衛生	7	6	1	業務増
農林水産	13	12	1	県への派遣
商工	4	4	0	
土木	10	10	0	
小計	80	81	▲1	
教育	19	18	1	欠員補充
会計部門等				
水道	2	2	0	
下水道	3	3	0	
その他	9	9	0	
小計	14	14	0	
合計	113	113	0	

※職員数には、町長、副町長、教育長、および再任用職員は含まれていません。

(2) 退職者数の状況

(単位：人)

区分	平成30年度			平成29年度		
	定年	その他	計	定年	その他	計
人数	4	1	5	4	7	11

※その他には自己都合などによる退職を含みます。

(3) 職員採用の状況

(単位：人)

区分	平成30年度	平成29年度
行政職	7	6

※行政職は上級、初級および再任用職員です。



2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（平成30年度普通会計決算）

(単位：千円)

住民基本台帳人口 (H31.1.1)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	平成29年度人件費率
8,228人	5,145,461	851,427	16.5%	16.1%

※人件費には常勤・非常勤特別職に支給される給料、報酬を含みます。

(3) 職員の初任給の状況

(単位：円)

区分	町	国	
一般行政職	大学卒	183,600	180,700
	高校卒	150,800	148,600
技能労務職	高校卒	146,000	146,000

(2) 職員給与費の状況（令和元年度普通会計予算）

(単位：千円)

職員数 (A)	給与費				1人あたり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
102人	380,306	55,418	147,362	583,086	5,717

- 町長、副町長、教育長分を含みます。
- 職員手当には退職手当は含まれていません。
- 給与費は当初予算に計上された額です。

(4) ラスパイレス指数の状況

区分	平成30年度	平成29年度
町	96.4	96.3
県	100.4	101.0

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。大江町は、県内35市町村中、32番目となっています。

(5) 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況

(単位：円)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
町	289,100	329,900	39.4	304,300	327,400	50.3
国	329,433	411,123	43.4	287,312	329,380	50.9

- 給与は、給料および諸手当を含みます。
- 平均年齢の単位は歳です。

(6) 時間外勤務手当（普通会計）

(単位：千円)

区分	平成30年度	平成29年度
支給実績	11,493	14,118
1人あたり平均支給年額	116	138

※選挙費を除く。

(7) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(単位：円)

区分	学歴	経験年数 15-19年	経験年数 20-24年	経験年数 25-29年
		一般行政職	大学卒	291,100
	高校卒	-	318,600	357,500
技能労務職	高校卒	-	-	286,900

(8) 期末手当・勤勉手当

区分	町			国		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
支給割合	2.55月分	1.8月分	4.35月分	2.6月分	1.85月分	4.45月分
加算措置	役職加算5~15%			役職加算 5~20% 管理職加算10~25%		

(9) 退職手当

区分	自己都合	勲奨・定年
支給率	勤続20年	19.6695 月分
	勤続25年	28.0395 月分
	勤続35年	39.7575 月分
	最高限度	47.709 月分
その他の加算措置		定年前早期退職者に対する特例措置(2~45%加算)

(11) 特別職の給料(報酬)などの状況

区分	給料など月額	期末手当	退職手当
給料	町長	820,000円	給料(報酬)月額に40%を加算し、それに月数を乗じた額 (6月期) 1.6月分 (12月期) 1.6月分
	副町長	640,000円	
	教育長	575,000円	
報酬	議長	320,000円	なし
	副議長	270,000円	
	議員	255,000円	

※退職手当支給時期は、退職時(任期満了を含む)。

(10) 行政職の級別職員数の状況

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
6級	課長	10人	9.9%
5級	主幹/補佐	8人	7.9%
4級	主査	18人	17.8%
3級	係長	17人	16.8%
2級	主任	27人	26.8%
1級	主事	21人	20.8%
合計		101人	100.0%

- ※1. 職員数には町長、副町長、教育長および技能労務職、再任用職員は含まれていません。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的なものです。

3 職員研修の状況(平成30年度)

主催および研修内容	回数	受講者数
【村山地域市町職員研修】 新規採用、初級、技能労務職 ほか	5回	15人
【市町村職員研修協議会】 法制、上級、課長研修 ほか	22回	34人
【市町村アカデミー】 選挙事務 他	3回	3人

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午~午後1時

※税務町民課において、月曜日は窓口業務を午後6時30分まで延長しています。

(2) 主な休暇制度

区分	期間	
年次有給休暇	1年につき20日付与(未取得日数分は、20日を上限に翌年へ繰越可能)	
病気休暇	90日以内(疾病の内容により、取得可能期間は異なります)	
特別休暇	結婚	7日以内
	女性職員の出産	産前8週間(多胎妊娠の場合は14週間) 産後8週間(産前の未取得分を加え10週間まで取得可能)
	生後1歳に達しない子の育児	1日に2回それぞれ30分以内の時間
	忌引き	配偶者10日、父母7日など、続柄に応じ連続する1日から10日以内

5 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分者数(平成30年度)

(単位:人)

区分	降任	休職	免職
処分者数	0	0	0

(2) 懲戒処分者数(平成30年度)

(単位:人)

区分	戒告	減給	停職	免職
処分者数	4	0	0	0

6 職員のサービスの状況

(1) 職務専念義務の免除

職員は、地方公務員法の規定により、法律または条例に特別な定めがある場合を除き勤務時間中は職務に専念する義務があります。職務専念義務が免除される例としては、“研修を受ける場合”“学校などから委嘱を受けて、講演または講義をおこなう場合”などがあります。

(2) 営利企業などへの従事許可

職員は、地方公務員法の規定により、任命権者の許可を受けなければ、営利企業の役員を兼ねることや自ら営利企業を営むこと、報酬を得て事業や事務に従事することはできません。

(3) 休業などの制度

職員の休業制度には、育児休業、部分休業、自己啓発休業(大学等課程の履修または国際貢献活動をおこなう場合の休業)などがあります。

7 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 保健事業

事業名	概要	実施主体
共済総合健診	基本健診(全員)、胃がん検診(30歳以上) 大腸がん・肺がん検診(40歳以上)	町・共済組合
婦人科検診	子宮がん検診、乳がん検診	共済組合
ドック等	節目年齢・退職前ドック助成、 脳ドック助成	互助会

(2) 公務災害の状況(平成30年度)

	認定件数		
	負傷	疾病	計
公務災害	2	0	2
通勤災害	2	0	2
計	4	0	4



ビッグカントリーオーケストラ



大江歌謡会



ごくみ〜ずunit4

第50回 大江町 文化祭 周年記念

町民の皆さんによる日頃の文化活動の成果をお披露目する大江町文化祭が、11月2日から4日にかけて開かれました。今回は通算50回目、町誕生60周年に加え、元号が令和となってから初めての開催という節目の文化祭となり、絵画や工芸など多彩な分野の力作の数々が中央公民館に集結。3日にはふれあい会館ステージで、各団体による華麗なパフォーマンスが繰り広げられました。

新青苧スイーツ開発プロジェクト ～青苧タピオカドリンク～

11月2日、県教育委員会主催の村山地区高校生地域活動セミナーが開かれ、高校生のほか大学生、中学生ボランティアが参加し、青苧を使ったタピオカづくりに挑戦。できあがった青苧タピオカドリンクは文化祭来場者に振る舞われ、大好評でした。



伝統食の集い

11月2日、歴史民俗資料館で文化祭協賛行事の「伝統食の集い」がおこなわれ、青苧の葉を用いたなんば餅や雑煮餅が提供されました。





混声合唱団ECHO & 大江女声コーラス



大江剣聖会



O-STEPキッズダンス「SMIZE」

ステージの部

(出演順) 左沢小学校ブラスバンドクラブ、おおえ舟唄太鼓の会、大江幼稚園、O-STEPキッズダンス「SMIZE (スマイズ)」、大江ふれあい剣詩舞会、ごくみ~ずunit 4、しげるちゃんバンド、大江剣聖会、左沢吟友会、最上川舟唄保存会、混声合唱団ECHO、大江女声コーラス、藤間流藤好会、大江歌謡会、佐藤和雄“ハーモニカ”、ビッグカントリーオーケストラ

展示の部

盆栽、写真、書道、つる細工、絵画、彫刻、図画、工作、手芸、版画、和紙人形、短冊色紙、木目込、陶芸、絵手紙、パッチワークほか



令和元年度

大江文化

町誕生60



租税教育推進校等表彰

寒河江税務署長感謝状

大江中学校

令和元年度「中学生の税についての作文」

山形県法人会連合会会長賞

「感謝税」

林 風花さん

(大江中学校3年・6区)

大江町商工会長賞

松田拓也さん (大江中学校3年・藤田)

公益社団法人 寒河江法人会長賞

建部 陽さん (大江中学校3年・藤田)

寒河江西村山間税会長賞

公平亜美さん (大江中学校3年・11区)

第71回山形県中学校・高等学校英語弁論大会

クリエイティブティ賞

小野杏子さん (左沢高校3年・富沢)

第71回山形県中学校・高等学校英語弁論大会が9月26日に山形市のアズ七日町で開催され、左沢高校3年の小野杏子さんが特別賞であるクリエイティブティ賞を受賞しました。この賞は、高等学校の部において1位から5位までの入賞者以外で特に独創性が高いと認められる発表者に贈られるものです。

小野さんは「Endangered Yamagata Dialect (絶滅寸前の山形弁)」と題してスピーチをおこない、山形弁の響きの温かさ、若い世代が方言を使わなくなることへの危機感、山形弁を使い続けていくことの大切さを、ユーモアを交えながら英語で訴えかけました。

第30回山形県少年少女俳句大会 小学生の部

山形県知事賞

「ぞうきんがけのろう下長いよせみの声」

鈴木桜音さん (本郷東小学校4年・美郷)

山形県教育委員会教育長賞

および選者特選

鈴木音羽さん

(本郷東小学校6年・美郷)

山形県市長会会長賞

須貝紗衣さん

(本郷東小学校5年・美郷)

尾花沢市長賞

鈴木花歩さん

(本郷東小学校3年・美郷)

尾花沢市

芭蕉・清風歴史資料館賞

黒川大雅さん

(本郷東小学校3年・諏訪原)

尾花沢おくのほそ道奨励賞

林明彩斗さん

(本郷東小学校4年・諏訪原)

選者特選

村田奏羽さん

(本郷東小学校6年・望山)

高取新太さん

(本郷東小学校2年・荻野)



尾花沢市で開かれた第30回山形県少年少女俳句大会に本郷東小学校の児童が応募し、県知事賞を受賞した鈴木桜音さんをはじめ8人が上位入賞。合わせて27人が入選しました。本郷東小学校では、佐竹伸一校長の指導のもと全児童が俳句を学び、同大会に毎年応募。今大会では子どもたちの感性が光る良作がそろい、数多くの入選につながりました。

町では、町の財政がどのように運営されているかを皆さんに知っていただくため、年2回（上半期、下半期）定期的に財政状況をお知らせしています。

今回は、令和元年度上半期（平成31年4月1日から令和元年9月30日まで）についてお知らせします。

まちの 財政 状況

◆一般会計の予算額

(単位：千円)

当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予算現額
5,060,000	9,300	29,959	5,099,259

※補正予算の主なもの、保育料無償化などに伴うシステム改修事業や自主防災組織支援事業などです。

※前年度繰越額の主なもの、橋梁補修事業や朝日連峰古寺案内センター整備事業などです。

◆歳入内訳

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	収入済額	割 合
町 税	740,525	458,697	61.9
使用料及び手数料	57,569	28,742	49.9
繰入金、諸収入ほか	557,339	325,153	58.3
地方譲与税	61,240	19,081	31.2
地方消費税交付金	130,000	82,731	63.6
各種交付金	34,227	12,020	35.1
地方交付税	2,135,000	1,518,590	71.1
国・県支出金	776,759	138,228	17.8
町債（借入金）	606,600	200	0.0
合 計	5,099,259	2,583,442	50.7

※歳入内訳の中で、町税の調定額（納めていただくべき額）に対する収入済額の割合は、54.9%です。

◆歳出内訳

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	割 合
議 会 費	84,343	42,838	50.8
総 務 費	886,649	355,587	40.1
民 生 費	1,145,241	417,405	36.4
衛 生 費	243,775	102,298	42.0
農林水産業費	380,136	111,169	29.2
商 工 費	199,133	44,444	22.3
土 木 費	844,451	271,210	32.1
消 防 費	209,917	98,966	47.1
教 育 費	575,425	201,529	35.0
公 債 費	489,618	241,803	49.4
そ の 他	40,571	9,905	24.4
合 計	5,099,259	1,897,154	37.2

◆特別会計

(単位：千円、%)

会 計 名	予算現額	収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険特別会計	827,900	402,701	48.6	362,267	43.8
後期高齢者医療特別会計	102,500	48,232	47.1	31,177	30.4
介護保険特別会計	1,147,800	558,750	48.7	458,776	40.0
宅地造成事業特別会計	227,736	78,934	34.7	56,856	25.0
公共下水道事業特別会計	305,700	145,797	47.7	117,325	38.4
農業集落排水事業特別会計	45,400	22,872	50.4	17,427	38.4

◆町の財産状況

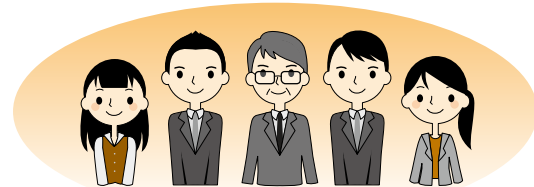
土 地	1,514,657㎡
建 物(延床面積)	60,982㎡
道路(町道)・橋りょうの延長	209,960 m
車 輦	80台
有価証券など	9,708万円
積立金(基金)	23億6,845万円
温泉権(4件)	3億4,693万円

※すべての会計の合計。車輦には、除雪車や消防自動車、小型動力ポンプなども含まれています。

◆水道事業会計

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	収入(支出)済額	割合
収 益 的 収 入	248,200	112,243	45.2
資 本 的 収 入	72,200	0	0.0
収 益 的 支 出	248,200	59,086	23.8
資 本 的 支 出	138,849	31,954	23.0



◆町債(借入金)の状況

(単位：千円)

会 計 名	平成30年度末 残高	令和元年度 借入額(見込)	令和元年度 元金返済額(見込)	令和元年度末 残高(見込)
一 般 会 計	5,910,705	530,800	461,539	5,979,966
公共下水道事業特別会計	1,682,418	45,000	145,619	1,581,799
農業集落排水事業特別会計	210,396	0	17,385	193,011
水 道 事 業 会 計	816,693	70,000	35,755	850,938
合 計	8,620,212	645,800	660,298	8,605,714



10/30 急がず優しく声掛けを

町と町内の福祉・介護関係機関などによる「認知症見守り声掛け訓練」が、10月30日に中央公民館で実施されました。この訓練は、認知症による徘徊者への適切な対応をおこなうためのもので、民生児童委員をはじめ約40人が参加しました。

寒河江警察署管内の高齢者保護の状況や、声の掛け方のポイントについての講話の後、参加者は徘徊者に扮した町職員などを相手に声掛けを実践。驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけないといった点に気を付けながら、優しく話し掛けていました。



10/31 笑顔で協力を呼び掛け

左沢小学校ボランティアクラブの4年生から6年生までの児童が、10月31日に役場庁舎や町内の商業施設、福祉施設で共同募金活動をおこないました。この活動は、町社会福祉協議会の協力により児童たちが企画し、今年度のクラブ活動の一つとして実施されたものです。

役場庁舎を訪れた子どもたちは、職員や来庁者に元気な声で「ご協力お願いします」と呼び掛け、協力者に笑顔で赤い羽根を手渡していました。集まった募金は、県の共同募金会を通じて町内や県内の社会福祉活動に役立てられます。



11/10 食欲の秋を心ゆくまで

町の物産と秋の味覚が勢ぞろいする「おおえの物産味覚まつり」が、11月10日にふれあい会館で開催されました。今年も町内のおいしい農産物や食品、特産品などが一堂に会し、町内外からのたくさんの来場者でにぎわいました。

この日は物産以外にもさまざまな催しが開かれ、オープニングでは棟上げの際の「餅まき」を再現した「仮建舞」がおこなわれました。会場の一角に組まれた西山杉製の模擬住宅の屋根から、関係者が来場者に向けて餅やお菓子をまき、大勢の人がキャッチしようと手を伸ばしていました。



11/10 63.7キロを駆け抜ける!

第66回西村山地区駅伝競走大会が、11月10日に開かれました。本町からは8名のランナーが出場。菊地道登さん（梨木原）が区間1位のタイムをマークするなど各ランナーが力走を見せ、総合順位では第4位と健闘しました。

大会結果と出場ランナー

◇総合成績／第4位 3時間44分44秒

◇出場ランナー（区間順、敬称略）

永瀬克也、菊地道登、小林克志、大泉真尋、佐竹洋介、佐藤和也、菊地春紀、長谷川慎吾



▲さまざまな世代の出演者が並び、作中の一コマ



▲審査会に参加した出演者・スタッフと、番組司会者

11/12 「十八才のうた」優秀賞獲得!

山形テレビ主催、県・県市長会・県町村会共催の「山形ふるさとCM大賞」が、今年もおこなわれました。今回は20回目という節目を迎え、県内34市町村が知恵を絞ったご当地CMを制作。本町では昨年、「ひだりじゃない」と題したCMで通算3度目の大賞を獲得しており、今年も昨年と同様、町若手職員と地域おこし協力隊員によるプロジェクトチームを組織してCM作りを進めてきました。

今回の本町のCMのテーマは「十八才」。昨年の左沢に続いて町内の珍しい地名を題材とし、オリジナル曲「十八才のうた」をバックに映像が流れていく構成となっています。その名のとおり18歳の高校3年生をはじめ、小さな子どもや十八才の地区民の方々など、さまざまな世代の町民の皆さんが登場するにぎやかな作品となりました。

そして迎えた11月12日、山形テルサアプローズで公開審査会が開かれ、本町のCMは大賞に次ぐ優秀賞を受賞。惜しくも連覇は逃しましたが、見事に2年連続の入賞を果たしました。公開審査会の模様は12月2日に山形テレビにて放映され、本町のCMは今後1年間で180回放映されることになります。



11/13 遊びの中で町を再発見

世代を超えて多くの方に町の魅力を知ってもらおうと、町商工会女性部による「大江町のじぇーどごかるた」のかるた取りが町内各所で催されました。このかるたは、町の名所や特産品などを方言で紹介するもので、平成29年に制作されました。

かるた取りは11月10日の物産味覚まつりのほか、10月17日に大江幼稚園で、11月13日にはふれあい会館で開かれた町社会福祉協議会の高齢者サロン「みんなの茶の間」の中で実施。かるた取りを楽しんだ参加者は「町内でも行ったことのない場所があるんだなと思いました」と話していました。



11/17 秋の山里を五感で楽しむ

山里交流館やまさあーべの体験企画「やまさあーべ秋祭り」が、11月17日に開催されました。このイベントは、同施設の自然体験プログラムの一部を気軽に体験してもらおうと企画されたもので、昨年に続いてヘビやカエルなどの生き物に触れるコーナーや、グラスの中にコケや草を植えるテラリウム作りなどのコーナーが設けられました。

今年はさらに、火打石で火をおこす早さを競う「火おこし選手権」などの新企画も登場。同施設で育てた米や食材を使った料理も提供され、山里の秋の味覚も楽しめるイベントとなりました。

町長 Column

真夜中2時ごろ枕元の「第三番目の耳」が鳴った。今頃何だ。2時間ほど前に床に入ったばかりだ。国土交通省山形河川国道事務所の所長さんからの電話であった。最上川の水量が増えるので……、という内容であった。第三の耳は実にありがたい。情報の共有が瞬時にできるからだ。

百目木の河岸に消防団の方々が十数名、真夜中、真っ暗、川はゴウゴウと不気味な音を立てている。感謝の気持ちを言葉に出すのははかられるほどの思いになった。過酷な消防団活動に淡々と努められる団員各位に頭を下げたい。朝まで寝ずの番、洪水の泥の始末……休日だったとはいえ、簡単に語れない「苦労があった」と思う。

「激甚災害」では、千年に一度の大雨・強風、津波、地震、噴火、山崩れ……もう逃げるしか方法がない。高ければ崩れ、低ければ沈むでは何処に住めば良いのか。ペスピオス火山が、ポンペイの町を厚い火山灰で埋め尽くした史実もある。人類の生命と生活を簡単に破壊できる「激甚災害」を持つ地球には、人間が英知や技を尽くしても到底通用しない。「崩せず、動かさない大きな岩盤の石は、脇を通って進むが良い」ともいうが、「一念岩をも通す」という言葉もあるにはある。「激甚災害」真っ最中に、真っ正面から「一念」で向かって闘っては無理も無理。激甚災害では、正しく「逃げるが勝ち」だ。

逃げるか、逃げないか、人は迷う、逃げなければ、逃げなくとも、逃げた方がいい、逃げたくない……。「今はこういうことになっていて、これからこういうことになるから」と知らされれば、逃げたい、逃げるべきだ、さあ逃げよう、と決断しやすい。「激甚災害」は教えている、逃げるならば早い方が良く。

伊勢湾台風と同じような台風だともいわれた今回の台風では、情報の質・量と精度に雲泥の違いがある、と思いたい。刻々と確かな情報が大量に個々に届く時代だ。情報を生かすのが勝ちな大原則だ。伊勢湾と今回で、情報の質・量と被害の相関分析がなされることも聞いているが、集団として、個人として「激甚災害を持つ地球」に乗っかっていくことだけは忘れてはいけない。忘れることができない、「災害は忘れる前にやって来ている」からだ。8月6日、7月18日、10月13日を忘れない。

大江町長 渡邊 兵吾

地域おこし協力隊通信 No.59



地域おこし協力隊として大江町に移住してから1年が経ちました。この1年でさまざまな経験をさせていただき、幅広い世代の方と交流することができました。また顔も覚えていただき、イベントや道端で声をかけてもらう機会も増えました。地域の方とお話をする中で多くのことを学び、自分自身の視野が広がったように感じます。9月には秋まつりに参加して、三味線に挑戦しました。地域の皆さんの祭りに対する熱い思いを感じ、私も精一杯演奏しました。こうした楽しい活動ができるのも皆さんの支えがあってこそです。2年目も感謝の気持ちを忘れずに、1年目以上に充実した活動をできるようにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

地域おこし協力隊 須藤 和



◀ 隣屋台では、みんなで色とりどりの着物を着て三味線を弾きました

短歌

廃村となりし松保の大杉は千百年の大樹なりけり 柳川 次郎
友からのプレゼントなりスカーフを肩にかけたリボンにしたり 長岡かつ子
渋抜きし庄内柿を娘に送る食する様を思い描きし 佐竹磨砂湖
昨今の時代に乗れぬ老人は御一新時の侍のよう 山家 重之
農事終え明日から勤めに出るといふ息子は庭木を囲みおりたり 菊地つねよ
過疎移転あれもこれもと荷作りし四十年過ぎても未だ荷を解かず 佐竹 與鼓
たたなはる紅葉の山の頂に白くかがよふ少年の家 斎藤 徳治

俳句

霜の夜柿の皮剥く老夫婦 鴨田富士夫
三階楼奴が通る秋まつり 柳川 次郎
即位礼祝砲重ね天高し 阿部 一風
小春日や空に十字路飛行雲 斎藤 徳治
雪囲ひ昭和は遠くなりにけり 山家 重之
しぐるるやごはん無かりし中華井 熊谷 勉
狭庭にもばかりと冬の薔薇二輪 舟山 三男
ひとひらの落葉舞ひ散る一葉忌 伊藤 啓泉

吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※1月号の吟遊浪漫コーナーはお休みいたします。2月号に掲載ご希望の方は、1月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



家業への誇りと憧れの姿を胸に

高橋 翔太さん (20歳・9区)

祖父や父が家業の塗装業に勤しむ姿を見て育ち、小さいころから「いつかは家業を継ぎたい」と思っていたという高橋さん。その思いは変わることなく、高校卒業後に父のもとで塗装業に就きました。

「一つの仕事でも、何度も反復して自分のものにしなければならぬと考えています。最近は一人で仕事を任せてもらえるようになり、以前より少し成長したのかな、と実感できるようになりました」

高橋さんは小学生の時から野球を続けており、プロレス観戦も大好き。憧れのレスラーは、棚橋弘至さんだそうです。

「自身が中心になってプロレスを盛り上げていく姿を見て、棚橋さんのように器の大きい大人になりたいと思いました」

一人前になって家業を継ぐために、これからも日々の仕事に全力で臨もうとする高橋さん。

「社内では、技術で誰にも負けたくないという思いがあります。祖父や父が守ってきた伝統を引き継いで、いつかそれを超えられるようになりたいですね」

Youthful
トーン

シリーズ企画

月刊

仲間とエンジョイ!

No.32

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

大江町囲碁愛好会 会長：大沼清人さん（沢口）

碁盤上に白黒の碁石を交互に置き、自分の石で囲んだ広さを競う囲碁。シンプルで奥が深く、古くから多くの人に親しまれています。大江町囲碁愛好会は30年に渡って活動しており、年に2回、町内外から参加者を募って柳川温泉で宿泊囲碁大会をおこなっているほか、昨年には大江町長杯囲碁大会を久々に復活させました。

「年齢も性別も一切関係なく、一生にわたって楽しめるのが囲碁の魅力です。囲碁を通じて友人も増えますし、認知症予防にも役立つと思いますよ」と話す、会長の大沼さん。若い世代にも囲碁の楽しさを知っていただこうと、会員を随時募集しています。



▲大江町囲碁愛好会の皆さん



▲10月22日に開かれた第2回町長杯囲碁大会の様相。町内外から40人以上が参加しました

お知らせ

Information

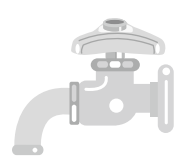
「介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査」にご協力ください

この調査は、地域における高齢者の課題やニーズを把握し、それらに応じた次期介護保険事業計画の策定や今後の町の高齢者福祉に関する施策などを検討するために実施するものです。

- ◆対象者／11月1日時点において65歳以上の方(要介護1から5の要介護認定者および施設入所者を除く)
- ◆実施期間／12月6日(金)～20日(金)
- ◆実施方法／郵送でお届けしている調査票に記入の上、期限までに返信用封筒にて投函、または健康福祉課まで持参

12月は山形県障がい者差別解消強化月間です

県では「山形県障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例」を制定し、障害の有無にかかわらず互いを尊重し合い、共生する社会を目指す取り組みを進めています。



冬期間の漏水にご注意ください

冬期間は、積雪のため漏水を発見しづらく、凍結による水道管や蛇口の破損などによって漏水しやすい環境となります。

また、冬期末検針地域および積雪や雪囲いなどのため水道メーターを確認することができないお宅では、期間中の検針をおこなわず、推定検針となります(期間終了後の検針で推定使用量と実際の使用量の差を精算します)ので、特に注意が必要となります。

トラブル防止のため、雪が積もる前に漏水などの確認および凍結予防の点検をお願いします。

◆確認の手順

1. 蛇口をすべて閉めます。
2. 水道メーターのパイロット(銀の輪状のもの)が動いているか確認します。

※水が流れない状態なので、通常パイロットは動きません。動いていれば漏水です。



◆漏水とわかったら

町指定給水装置工事店に連絡して修理してください(修理代金は個人負担です)。漏水した水道料金は原則としてお客様の負担になりますが、状況によっては申請により軽減できる場合があります。

◆長期不在時には水道の休止(閉栓)手続きを
 仕事や家族の都合で自宅(借家・アパート)を長期間不在にする場合や、長期間水道を使用しない場合は、漏水などの予期せぬトラブルを防ぐために休止手続きをおこなってください。休止手続きをおこなうことによって、毎月の料金は発生しなくなります。

☎建設水道課庶務係 ☎(62) 2117

毎年、国の障害者週間(12月3日～9日)を含む12月を「山形県障がい者差別解消強化月間」と定め、障害や障害者の理解促進などにつながる周知啓発活動やイベントなどを予定しています。この機会に、障害や障害のある人への関心を持ち、理解を深めてみましょう。

☎健康福祉課福祉係 ☎(62) 2285

町誕生60周年記念誌発行について

大江町誕生60周年記念誌(町史資料)発行に際し、たくさんのお申し

込みをいただきありがとうございます。発刊予定時期を12月としていましたが、諸般の事情により2月末ごろの発刊となる予定です。

お申し込みくださいました皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

☎教育文化課歴史文化係 ☎(62) 3666

果樹王国山形を支える皆さんへ

多様化する自然災害に備えて、果樹共済への加入をお勧めしています。

降りよう、ゲリラ豪雨、台風、豪雪、開花期の低温など、近年多発する異常気象による災害リスクをカバーする唯一の公的セーフティネット「果樹共済」は、皆さんの農業経営をしっかりと守ります。

NOSA Iでは、果樹選定枝粉碎機貸出事業など、損害防止事業をおこなう一方、行政や農協の協力を得ながら制度の普及を図っています。詳細については、お問い合わせください。

☎山形県農業共済組合本所園芸部 ☎023(656)8978



2020年 農林業センサス にご協力ください

令和2年2月1日現在で、全国一斉に「農林業の国勢調査」といわれる「2020年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

令和元年12月中旬から、農林業を営んでいる皆さんのところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。



農林業
センサス
ホームページ

※調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されません。

☎総務課情報システム係 ☎(62)2187

善意いただきました

J A さがえ西村山および全国共済農業協同組合連合会山形県本部より、10月7日に町へ4基のカーブミラーを寄贈していただきました。

カーブミラーは各地区からの要望を踏まえて町内各所に設置し、安全性の向上のために活用させていただきます。

マルハニチロ株式会社大江工場より、大江の秋まつり出店の際の売上金10万円を11月8日に町へ寄付していただきました。

寄付金は、今後の町づくりのために有効に活用させていただきます。

編集 後記

勝るとも劣らない曲になったと思います。また、出演およびご協力いただいた皆さんにも改めて感謝申し上げます。CM、来年もあるのかなあ。(伊藤智治)

そういえば、「ふるさとCM大賞」の話を集めてまだ書いていないなあなどと、ぼんやり考えながら公開審査会のテレビ番組を見ていました。結果について聞かれるたびに「ぐらかしていた日々ともこれでオサラバです。放送日前に結果をあまりお知らせしなかったのは、放送局から口止めされていたためもあるのですが、それとは別に「ネタバレ」になるのを極力避けたい、という個人的な考えもありました。公開審査会当日、結果発表でわが町の名前が呼ばれるか、呼ばれないかというあのドキドキ感。テレビで見ている方にも、少しでも味わっていただきたかったわけです。結果ばかり追い求めてしまいがちな昨今の風潮ですが、目的までの過程を楽しむことも忘れたいものですね。

さて、昨年にも続き今回も歌モノとなりましたが、「十八才のうた」はCMスタッフの一人からもらった「昔のアイドル風」というヒントをもとに作曲しました。歌っているのは、5人の若手女性スタッフ。マイクの前で一人ずつ、しかも他の4人が聞いている前で歌うという緊張感あふれるレコーディングでしたが、みんな元気な歌声を披露してくれました。おかげで、去年に

寒河江市西村山郡訪問看護事業団 公開講演会

「地域の災害への対応と備え」についての講演です。参加料は無料です。ぜひお越しください。

◆講師/山形県立中央病院副院長兼救命救急センター長 森野一真氏

◆期日/令和2年1月11日(土)

◆時間/13時半

◆会場/寒河江市ハートフルセンター多目的ホール(寒河江市中央)

◆対象者/関心ある方ならどなたでも

☎寒河江市西村山郡在宅医療・介護連携支援室たんぽぽ ☎(84)7107

門松作り講習会のご案内

◆日時/12月25日(水)9時~16時

◆会場/役場東庁舎(社会福祉協議会)2階会議室

◆対象/概ね60歳以上の方

◆受講料/500円

◆定員/約20人

※当日は汚れても良い服装でご参加ください。

※用具、材料は準備します。

※昼食は、各自で対応願います。

☎大江町シルバー人材センター

☎(83)4122

出合い支援サービス事業 やまがた出合いサポートセンター

県と県内35市町村などで組織する「やまがた出合いサポートセンター」では、お見合い、交際、成婚に至るまで、会員に寄り添ったきめ細かなサービスで婚活をサポートします。

サービスの概要、会員登録の方法などについては、やまがた出合いサポートセンターのホームページをご覧ください。

☎出合い支援サービス山形センター

☎023(687)1972

思い出の No.50 まいぞうびん My藏品

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともに紹介します。

資父事君曰嚴與敬
孝當竭力忠則盡命



▲「諏訪堂の古い家を解体した時も、これは捨てずに取っておきました」と話す白田さん
◀高さはおよそ1.5m。裏にも字が彫られています

◀百年近く前から白田さんの家にあった、来歴不明の木板。浮き彫りになった文字は、中国南北朝時代にできた書の手本「千字文」の一節とみられます

私の父は明治37年生まれで、結婚してから諏訪堂に移り住み、私はそこで生まれました。父は桶屋を営み、大変に腕の良い職人で字も達者でした。また、体は小さいながら力持ちで、誰からも好かれる性格だったといえます。

私が物心ついたころにはもう、この木板は床の間に飾られてあり、今の家に移ってから床の間に吊り下げてあります。

誰がどこで買ってきたのか、確かめる機会もないまま、父は終戦直前に亡くなってしまいました。もしかすると父が彫ったものなのかもしれませんが、今となっては誰にも分かりません。

(小漆川 白田耕作)

★50回にわたってご覧いただきました「思い出のMy藏品」コーナーは、今月号で終了となります。これまで宝物を紹介して下さった皆さん、本当にありがとうございました。次の裏表紙コーナーもお楽しみに！

戸籍のまど

10月21日～11月20日大江町受付分

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
伏熊	佐竹 倫 ^{りん} 音 ^と	男	豊・美智子
小見	伊藤 灯 ^{あかり} 里 ^り	女	貢・彩
木の沢	小林 芽 ^{めい} 生 ^{せい}	女	徹・奈美

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
小見	伊藤スエノ	(95)
6区	井上 良子	(77)
藤田	庄司 順一	(72)
11区	小関 則雄	(87)
若原	鈴木 朝	(91)
諏訪原	鈴木権兵衛	(71)
藤田	富樫 ^{とよさ} と ^と ま ^ま え ^え	(99)
9区	海野スミ子	(93)
13区	白田 拓	(49)
12区	大山郁之助	(90)
橋上	柏倉弥栄子	(82)



人口と世帯(前月比)

町の人口	8,025人(-22)
男	4,003人(-11)
女	4,022人(-11)
世帯数	2,891戸(-6)

令和元年12月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。